

防災機能の評価手法(案)について

前回の部会(5/27)の議事概要

- 安全、安心の観点については、現行とは別の方法で評価すべき。
- 個別事業の評価だけではなく、上位の計画論でプランを決めた上で、優先順位を付けるような手法がよいのではないか。
- 今回の震災からの復旧では、ネットワークが支えになった。箇所毎に評価するのではなく、全体として評価すべき。

事業評価の観点について

■ 行政機関が行う政策の評価に関する法律

(政策評価の在り方)

第三条 行政機関は、その所掌に係る政策について、…(中略)…必要性、効率性又は有効性の観点その他当該政策の特性に応じて必要な観点から、自ら評価する…
(略)

■ 国土交通省政策評価基本計画 (H14.3策定 H22.7最終改定) 「IV 政策評価の観点に関する事項」より抜粋

- **必要性**… 施策等が、政策目標等に照らして妥当性を有しているか、国民や社会のニーズが十分に存在するか、行政関与の在り方からみて行政が担う必要があるか等を明らかにする。
- **効率性**… 施策等の効果と当該施策等に基づく活動の費用や社会的費用等との関係を明らかにする。可能なものについては、他の選択肢を考慮し、当該施策等の導入がより効率的であることを説明する。
- **有効性**… 施策等が、政策目標等を達成する上でどのように貢献するか、または具体的にどのような効果をあげるのかを明らかにする。

道路事業の評価における考え方(案)

(事業の目的、効果毎に)



必要性の確認

解決すべき課題を踏まえ、事業目的が上位計画の目標に対して妥当であるか、事業目的に対応した事業内容であるかを確認



有効性の確認

当該事業で得られる効果が、上位計画の目標へどのように貢献するか、又は具体的にどのような効果をあげるのかを指標により確認



効率性の確認

当該事業の効果に対し、その費用により効率的に事業実施がなされることを確認



事業実施環境の確認

都市計画決定が終了していること、地元での事業推進体制が整っていること等を確認

防災機能に関する評価手法(案)

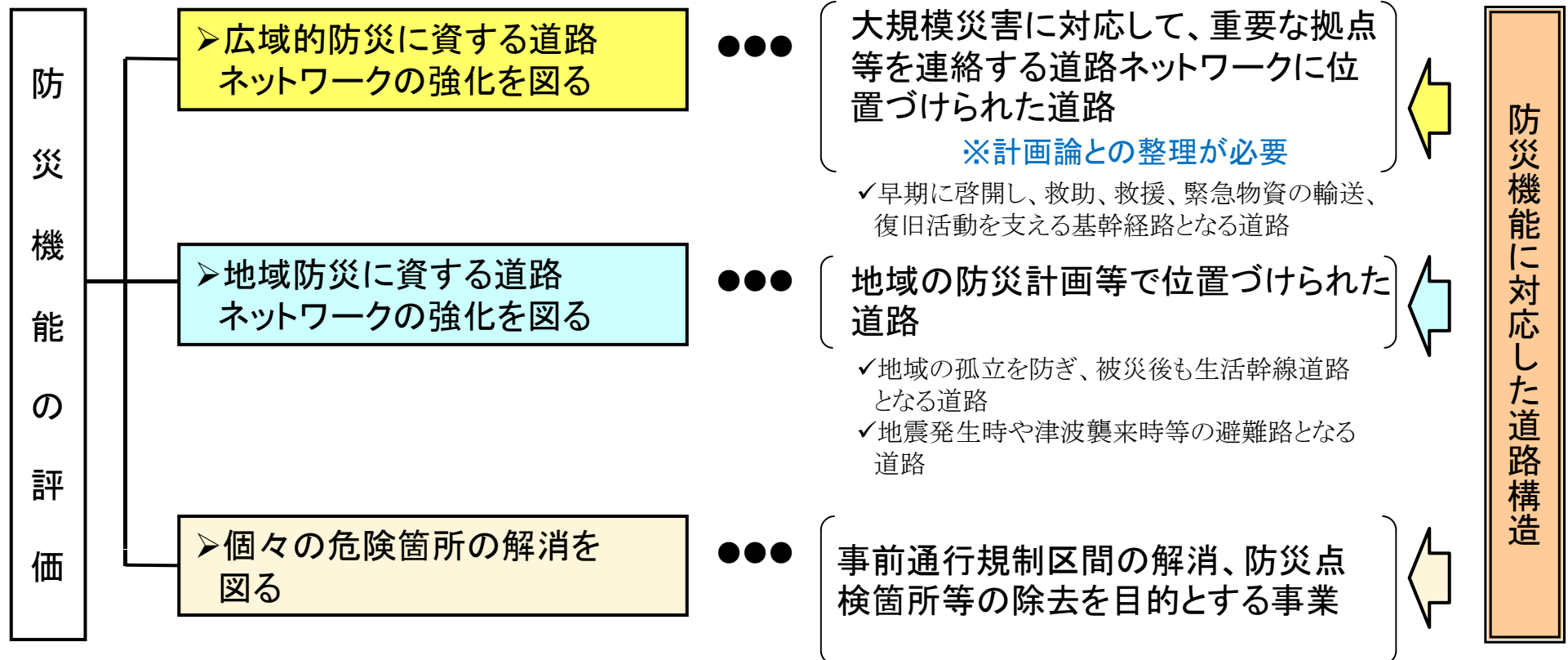
必要性の確認

➤解決すべき課題を踏まえ、事業目的が**上位計画の目標**に対して**妥当であるか**、**事業目的に対応した事業内容であるか**を確認

➤「**上位計画等との整合**」と「**防災機能に対応した道路構造**」について確認

(評価の視点)

(確認方法 = 上位計画等との整合)



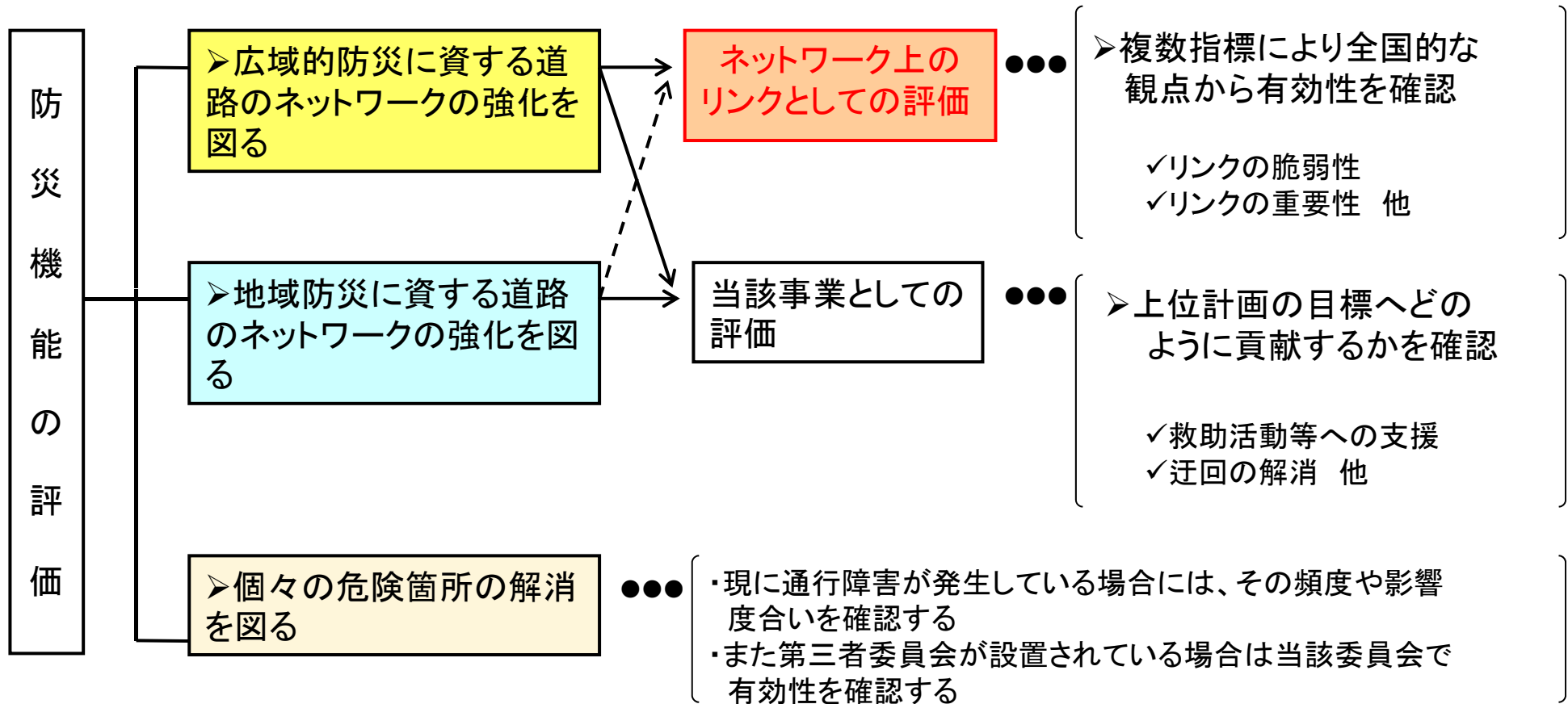
防災機能に関する評価手法(案)

有効性の確認

- ▶ 当該事業で得られる効果が、上位計画の目標へどのように貢献するか、又は具体的にどのような効果をあげるのかを指標により確認
- ▶ 複数指標により全国的な観点から有効性を確認する場合と、上位計画の目標へどのように貢献するかを確認する場合がある

(評価の視点)

(確認方法)



防災機能に関する評価指標例(案)

➤ネットワーク上のリンクとしての評価

※現状のネットワーク上のリンクを評価
(各々の指標を加算又は単独で評価)

(評価項目)

(具体的な評価例・案)

リンクの脆弱性



- ✓ 大規模災害を想定した、高速道路等による走行速度(移動時間)や被災した場合の代替経路の数、迂回の程度
- ✓ 地域内の主要防災拠点までの代替ルートの確保 等

リンクの重要性



- ✓ 被災時に連絡する施設(空港、港湾、自衛隊基地等)の重要度
- ✓ 迂回を余儀なくされる地域の重要度 等

リンクの
災害危険性



- ✓ 事前通行規制区間の有無、津波浸水想定区域の有無、災害実績の有無等
- ✓ 当該リンクが存する地域における災害の程度(発生頻度、発生した場合の被害の程度等)

防災機能に関する評価指標例(案)

▶当該事業としての評価

※当該事業による効果を選択して評価

(評価項目)

(具体的な評価例・案)

主として広域的防災に資する道路ネットワークの強化に関する評価項目

救助活動等への支援

- ✓当該事業により、広域的な防災拠点等からの連絡を可能
※具体的な救助・救援活動等を確認

迂回の解消

- ✓当該事業により、連絡する都市間の迂回率を改善、時間短縮便益が図れる等
※具体的な迂回率等の効果を確認

主として地域防災に資する道路ネットワークの強化に関する評価項目

防災施設の連携強化

- ✓当該事業により、地域における防災拠点等からの連携を強化
※具体的な救助・救援活動等を確認

迅速な避難の確保

- ✓当該事業により、避難場所への到達時間を短縮、孤立地域の解消
※具体的な避難場所へのアクセス性の向上等を確認

(双方に共通の評価項目)

災害危険性の低減

- ✓当該事業により、事前通行規制区間が解消、津波浸水想定面積を低減、地域住民の不安感の解消等
※具体的な災害防止効果を確認

防災機能の強化

- ✓当該事業により、防災拠点や避難場所等が一体的に整備等

防災機能に関する評価手法(案)

効率性の確認

- ▶ 当該事業の効果に対し、その費用により効率的に事業実施がなされることを確認
- ▶ 複数案による比較と過去の実績との比較により確認

(評価の視点)

(確認方法)

防
災
機
能
の
評
価

▶ 広域的防災に資する道路のネットワークの強化を図る

▶ 地域防災に資する道路のネットワークの強化を図る

▶ 個々の危険箇所の解消を図る

必要性、有効性で確認した仕様や効果を満たすことを前提に、複数案の費用の比較により、効率的に事業実施が行われることを確認



○ 複数案の比較

- ア) 区間全線をBP等の別線にて整備、
- イ) 効果の高い部分のみBP等の別線とし、その他は現道対策による現道活用、
- ウ) 現道対策の実施、

などの複数案の費用を比較することにより、効率的に事業実施がなされることを確認

○ 過去の実績との比較

過去の同種の事業費用と比較することにより、効率的に事業実施がなされることを確認

防災機能に関する評価手法(案)

評価の視点	必要性の確認 (上位計画等との整合) ↑ 防災機能に対応した道路構造	有効性の確認	効率性の確認
<div style="background-color: yellow; padding: 5px;"> 広域的防災に資する道路ネットワークの強化を図る </div>	○大規模災害に対応して、重要な拠点等を連絡する道路ネットワークに位置づけられた道路 ※計画論との整理が必要 ✓早期に啓開し、救助、救援、緊急物資の輸送、復旧活動を支える基幹経路となる道路	<div style="border: 1px solid red; padding: 5px; color: red;"> ネットワーク上のリンクとしての評価 </div> <ul style="list-style-type: none"> ➢ 複数指標により全国的な観点から有効性を確認 ✓リンクの脆弱性 ✓リンクの重要性 他 	<div style="border: 1px solid red; padding: 5px; color: red;"> 必要性、有効性で確認した仕様や効果を満たすことを前提に、複数案の費用の比較により、効率的に事業実施が行われることを確認 </div> <div style="text-align: center; color: red; font-size: 2em;">↓</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> ○複数案の比較 </div>
<div style="background-color: lightblue; padding: 5px;"> 地域防災に資する道路ネットワークの強化を図る </div>	○地域の防災計画等で位置づけられた道路 ✓地域の孤立を防ぎ、被災後も生活幹線道路となる道路 ✓地震発生時や津波襲来時等の避難路となる道路	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> 当該事業としての評価 </div> <ul style="list-style-type: none"> ➢ 上位計画の目標へどのように貢献するかを確認 ✓救助活動等への支援 ✓迂回の解消 他 	ア) 区間全線をBP等の別線にて整備、 イ) 効果の高い部分のみBP等の別線とし、その他は現道対策による現道活用、 ウ) 現道対策の実施、 などの複数案の費用を比較することにより、効率的に事業実施がなされることを確認
<div style="background-color: lightorange; padding: 5px;"> 個々の危険箇所の解消を図る </div>	○事前通行規制区間の解消、防災点検箇所等の除去を目的とする事業	<ul style="list-style-type: none"> ・現に通行障害が発生している場合には、その頻度や影響度合いを確認する ・また第三者委員会が設置されている場合は当該委員会でも有効性を確認する 	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> ○過去の実績との比較 </div> <p>過去の同種の事業費用と比較することにより、効率的に事業実施がなされることを確認</p>